

目次

刊行に寄せて 佐々木一隆

はじめに 倪永茂

I 総論と授業	5
「HANDSの歩み—何を目指し、何を行ってきたか」 田巻 松雄	6
「授業科目「グローバル化と外国人児童生徒教育」」 丸山 剛史	22
II 外国人児童生徒の進路状況	25
「外国につながる生徒の進路保障 ～9回の「栃木県における外国人生徒の進路状況調査」から見える課題」 鄭 安君	26
「進路指導に関する管理職アンケート結果概要」 田巻 松雄	39
III 外国人児童生徒教育推進協議会	45
「外国人児童生徒教育推進協議会の10年」 田巻 松雄	46
「令和元年度協議会関係者からのメッセージ」県内9市1町教育委員会・代表校長	47
IV 多言語による高校進学ガイダンス	57
「多言語による高校進学ガイダンスへの振り返りと期待」 原田 真理子	
「『多言語による高校進学ガイダンス』10年を迎えて」 佐藤 和之	
「進路指導の現場から思う、HANDSの取り組み10年」 山中 亮	
「フィリピン語の通訳者として」 市川 恭治	
ガイダンス体験レポート	
V 外国人児童生徒教育支援のための学生ボランティア派遣事業	67
「学生ボランティア派遣事業の意義と役割」 立花有希	
「外国につながる子どもの学習支援『学びの教室』における学生ボランティアの存在」 早川 俊夫	
「ペルー人生徒への学習支援3年間の歩み」 オルティス ゆみこ	
「半年の集中支援」 于 稚楓	
「中学3年進級時に来日した生徒の高校進学を見守って」 俵藤 秀之	
学ボラ派遣に関する関係者の声	
VI 支援会議、「教員必携」、だいたいぶnet	77
「支援の輪を広げる3つの取り組み～支援会議、「教員必携」、だいたいぶnet～」 若林 秀樹	
「支援会議参加者からのメッセージ」 栃木 康子・手塚 正人・赤沢 正基	
VII 子ども国際理解サマースクール	85
1 「『子ども国際理解サマースクール』を振り返って	
—世界に目を向けるきっかけづくりを協働で—」 鷹箸 雅子	86
2 学生の声	86
VIII HANDS Jr.の取り組み	91
「HANDS Jr.の取り組み」 アギーレ ナルミ	92
IX 関係者からの声	99
○インタビュー	
船山 千恵、矢部 昭仁、高橋 隆、AMAUTA保護者と参加していた子どもたちの声、坂本 文子、加藤 佳代	100
○寄稿 石川 朝子、小林 忠教、小笠原 一夫、佐々木 優香	
X 国際学部外国人学生体験レポート	121
「国際学部の学生たち」 田巻 松雄	
国際学部卒業生・在籍生 17人のレポート	
協力者一覧	152
おわりに 丁 貴連	154
編集後記	



The HANDS 10 year History



総論と授業

